

【岩手町】 【葛巻町】 【岩手労働局ハローワーク沼宮内】 帰省時の駅改札口に「出張ハローワーク!おかえり ふるさとへ」を設置

【課題・目的】

人口減少で移住・定住対策が課題となっている岩手町・葛巻町の**求職者の掘り起こしのため、お盆の帰省客**が集中する8月12日・13日に、**新幹線いわて沼宮内駅改札口付近に窓口を設置**し、U・Iターン就職の促進を図る。Uターン希望者の掘り起こしのため、**時機を捉えて効果的な周知**を実施する。

【実施概要】

設置日：8月12日・13日 9時～16時

正社員求人情報の提供：事前にハローワークにおいて情報収集。

特に地元の中心産業である建設業・介護事業等の求人を中心に提供。
また、この日のために求人開拓も実施。

移住・関係資料の配布：町が行う「定住促進事業」等の案内を実施。

※ 窓口から、町が設置している各相談窓口（Uターン相談夏季特別窓口等）に誘導。
⇒ **その場限りの取組にならないよう、継続的に支援!**

※ 鉄道会社との調整は、ハローワークが直接駅長と行い、ブースの設置場所・設置時間等の調整を行った。

【役割分担】

【岩手町・葛巻町】

- ◆各町で設置している相談窓口への誘導
- ◆設置窓口で資料配布

【ハローワーク】

- ◆正社員求人情報の提供
- ◆新たな求職者開拓（有資格者等）
- ◆設置窓口で資料配布

【効果】

- ◆パンフレット配付数：50部
- ◆U・Iターン者に対しては、就労支援・住居支援をセットで提供を行うことにより、ふるさとへの愛着を思い出させる機会になったと思う。



岩手町・葛巻町に帰省する人の多くの人は、沼宮内駅を利用。求職者の掘り起こしを図る!

<各町のコメント>

定住・移住事業については、働く場所を提供した周知が必要なため、今後も連携を取りながら進めたい。

<労働局コメント>

Uターン希望者の掘り起こしは、受け身ではなく積極的に求職者がいる場所を訪問することが必要。「帰省時」に「駅」で相談することは効率的・効果的であるため、今後も実施していきたい。